

富田牧子の弦楽アンサンブルワークショップ

～耳を澄まして、楽器の音を引き出す～

倍音を聴いて楽器を共鳴させ、お互いの音の調和を楽しみましょう！

初めはお一人5分程度、講師とマンツーマンでのクリニック、そのあとアンサンブルを試みます。まず全身をほぐすことからスタート。音をよく聴き、開放弦をたっぷり鳴らし、倍音を聴きながら、オクターブ、5度、3和音を重ね合わせていきます。こうしたアンサンブル的な思考はソロで演奏する時にもたいへん役立ちます。耳が慣れたところでバッハのコラールを弾いてみます。



【時間】 12:30 (12:15 開場) ～14 時

【参加費】 5000円 定員: 6名

* 譜面台はご用意いたします。

* 動きやすい服装でお越しください。

* 室内は備え付けスリッパをご利用いただけます。

動きやすさを重視なさる方はご自身の部屋履きをご用意ください。

* チェロの方はエンドピンストッパーをお持ちください。



【お申込み】 MA 企画 kikaku_ma@yahoo.co.jp

初めて参加される方は、以下をお知らせください。

- 1) お名前
- 2) 楽器
- 3) 携帯電話の番号
- 4) メールアドレス
- 5) 最近練習している曲



《羊とヤギ》 Pecora e Capra Makiko Tomita, cello & Kosmas Kapitza, percussion

中世の音楽、民俗音楽、近現代の作品を取り上げ、自然体の響きと共振を大切に、独自の音楽を展開。2017年CD「O Terra (大地よ)」発売。名前の由来はガット(羊腸)弦を張ったチェロと山羊皮の太鼓、二人の星座(牡羊座と山羊座)から。

富田牧子 (チェロ)

東京芸大卒業後ハンガリーのブダペストに留学。ヨーロッパ各地の講習会や音楽祭に参加、ソロと室内楽の研鑽を積む。ガット(羊腸)弦を張ったバロックと現代のスタイルの楽器を使い、ソロリサイタルを開催するほか、様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の室内楽を間近で味わうコンサート」の企画を続けている。

コスマス・カピッツァ (パーカッション)

ドイツに生まれ、日本とドイツの両国で育つ。1990年東京に移住。「オルケスタ・デ・ラ・ルス」のワールドツアーに参加。自身のバンド Planetsensorium のCDをリリース。2016年UAのレコーディング「JaPo」にツアーに参加。太鼓の種類や音楽のジャンルに捉われず、リズムと音の力の原点に立ち、演奏活動を行っている。

ホームギャラリーステッチのアクセス

西武拝島線・多摩都市モノレール「玉川上水駅」下車、南口から徒歩約9分。玉川上水沿いの遊歩道を西へ約650m。

立川市柏町4-7-1 ☎042-535-9881

